



蛍石を含むペグマタイト鉱物の群晶 岐阜県中津川市蛭川産

第40回 私の展示室

大地に眠る石の華

～地域から発信された鉱物切手～

会期：3月19日(土)～5月29日(日)

会場：鉱物博物館 企画展示室

①
② ③

①標本左右約23cm

②標本左右約7cm

③晶洞長径約7cm

鉱物博物館

第40回私の展示室 大地に眠る石の華 ～地域から発信された鉱物切手～

5月29日(日)まで

日本では、さまざまな郵便切手が発行されてきましたが、鉱物を図柄にした切手は最近までありませんでした。

出展者の小玉秀男さんは、2013年に日本初の鉱物をテーマとした切手をつくり、2021年には苗木地方産の鉱物をテーマにオリジナルフレーム切手「苗木・蛭川の大地に眠る石の華」を企画・発行しました。

「苗木・蛭川の大地に眠る石の華」の図柄に採用された標本など苗木地方産の鉱物を中心に、小玉さんの鉱物コレクションを切手とともに紹介します。

- 会 期／3月19日(土)～5月29日(日)
- 会 場／鉱物博物館 企画展示室
- 休館日／毎週月曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日／5月15日(日)



煙水晶の群晶
岐阜県中津川市蛭川
標本左右約25cm



緑柱石
岐阜県中津川市苗木
標本高さ約2.5cm



母岩付き黄玉(トパーズ)
岐阜県中津川市蛭川
標本高さ約25cm

(大林)

中山道歴史資料館

上期企画展 溪斎英泉・歌川廣重の木曾街(海)道六拾九次

10月2日(日)まで

溪斎英泉と歌川廣重の二人の浮世絵師が中山道を描いた多色刷浮世絵版画(錦絵)の復刻版を一挙展示します。

この「木曾街(海)道六拾九次」は中山道の69の各宿場と、街道の起点となった日本橋ならびに中津川の変わり図(晴れの景)を加えた全70景71図で構成されており、溪斎英泉が24枚、歌川廣重が47枚を分担しました。

「木曾街(海)道六拾九次」は最初の出版元の保永堂竹之内が、溪斎英泉に執筆を依頼しました。ところがなぜか途中から歌川廣重にも執筆を依頼し、版元も保永堂竹之内から錦樹堂伊勢屋利兵衛に変わり、完結後になると山田屋庄次郎に委譲されるという数奇な運命をたどったシリーズものです。

中津川市内の馬籠宿・落合宿・中津川宿の三宿のうち、歌川廣重は落合と中津川(雨の情景と晴れの情景の2枚)を描き、馬籠は溪斎英泉が馬籠峠からの遠望を右図のように描きました。この版は後摺りの図になります。初版摺りには画面左下の二つの落款の右側の隙間に「英泉画」と作者名が入っており、画面中央の黒っぽく描かれた高い山の姿はなく、すっぽりと空いた状態になっています。当館に寄贈していただいた復刻版や寄託の画集も右図と同じ後摺り版です。恵那市の中山道広重美術館には、初版摺りが展示されています。

- 会 期／3月29日(火)～10月2日(日)
- 会 場／中山道歴史資料館 第1展示室
- 休館日／毎週月曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日／4月3日(日)・5月1日(日)・5月15日(日)・6月5日(日)



木曾街道 馬籠峠 峠ヨリ遠望之圖 溪斎英泉画
(静岡市東海道広重美術館蔵)

(西村)

苗木遠山史料館

春の企画展 前田青邨没後45年記念展 青邨—人物表現の魅力

4月23日(土)から

前田青邨画伯の、写生と古画研究から身に付けた筆法は、誰もが認める一流の技です。特に人物表現は、写実的かつ人の心情や動態までを感じさせてくれます。令和3年度に購入した作品を含め、中津川市所蔵作品の中から、歴史や文学に登場した人物画や武者絵、青邨画伯の友人、家族のスケッチなどを展示紹介します。画伯の対象を捉える力、描写力をご堪能ください。



(上田)

過去の展覧会風景

- 会 期／4月23日(土)～5月22日(日)
- 会 場／苗木遠山史料館 特別展示室〈2F〉
- 休館日／毎週月曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日／5月15日(日)

東山魁夷心の旅路館

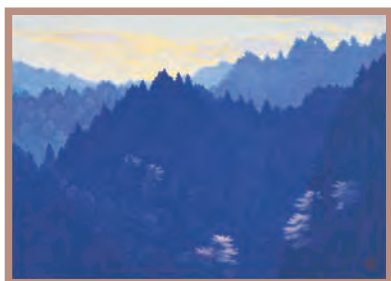
第I期展 故郷一心の安らぎ

6月12日(日)まで

東山魁夷は、自らが自然に息つける場所を思い浮かべると、清き山河や古都といった故郷のイメージが沸き上がってきたと言います。

今回の展覧会では、日本の故郷を思わせる心安らぐ作品を紹介します。

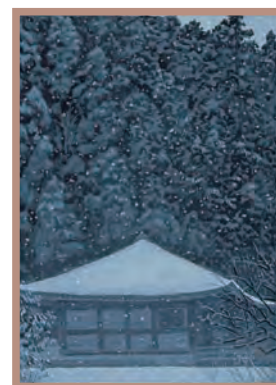
- 会 期／3月24日(木)～6月12日(日)
- 会 場／東山魁夷心の旅路館
- 休館日／毎週水曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日／5月15日(日)



春の曙(新復刻画)



行く春(セリグラフ)



室生暮雪〈習作〉(木版画)

(入曽)

熊谷榎つけちギャラリー

前田青邨記念大賞 歴代入賞作品展

4月8日(金)から

令和4年度は、絵画全国公募・第9回前田青邨記念大賞展の開催を予定しています。これを記念して、歴代の上位受賞作品を展示します。どの作品も多数の応募作品の中から選ばれた、力のある作品ばかりです。日本画特有の、画面にみえるマチエール(質感)にもご注目ください。

- 会 期／4月8日(金)～6月26日(日)
- 会 場／熊谷榎つけちギャラリー
- 開館日／金・土・日および国民の祝休日
- 入館無料日／5月15日(日)



(上田)

第1回青邨記念大賞
「家路」 阿部哲也 F50号



第6回青邨記念大賞
「弥生の頃」 酒井克典 S50号

- 各教室・講座の申込方法など詳細は、各館のご案内をご参照ください。
- 各館の連絡先は8ページをご参照ください。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、催し・予定が変更・中止になる場合があります。
最新情報は各館にお問い合わせください。
中津川市の博物館WEBサイトでもお知らせします。
※右のQRコードを読みとると、中津川市の博物館WEBサイトが表示できます。



中津川市の博物館WEBサイトQRコード

苗木遠山史料館



金曜講座 史料館調査報告

史料館文書でわかった内容を紹介します。

■講師：調査員 千早保之

開催日	第1回5/20(金) 奇数月第三金曜日(隔月)		
時 間	13:30~15:30	対 象	一般
定 員	12名	費 用	資料代 250円
申 込	開催日まで随時受付、先着順		
その他	持物：筆記具		



古文書教室 史料館文書を読む

遠山家古文書を解読しながら、みんなで学んでいく教室です。

■担当：調査員 加藤宣義・千早保之

開催日	第1回4/30(土)、第2回5/28(土)、第3回6/25(土) 毎月第四土曜日(4月のみ第五土曜日)		
時 間	13:30~15:00	対 象	一般
定 員	12名	費 用	年間1,000円
申 込	開催日まで随時受付、先着順、途中の回からの参加可		
その他	持物：筆記具、くずし字用例辞典		



土曜講座

第1回「青邨が描き出す“人物表現”はどのように変化したか」

青邨は歴史画にはじまり、風俗画や肖像画など様々な人物の「在り方」を作品の中に描きました。
初期から晩年までの作品を振り返り、青邨が追求していたものを探ります。

■講師：学芸員 上田智美

開催日	4/23(土)		
時 間	13:30~15:30	対 象	一般
定 員	12名	費 用	無料
申 込	開催日まで随時受付、先着順		
その他	持物：筆記具		

第2回「苗木城の魅力」

戦国から維新まで、約350年にわたり高森山に存在した苗木城。
時代による変遷、他の城との共通点や苗木城ならではの特徴など、その魅力を一緒に探りましょう。

■講師：館長 小林良英

開催日	5/14(土)		
時 間	13:30~15:30	対 象	一般
定 員	12名	費 用	無料
申 込	開催日まで随時受付、先着順		
その他	持物：筆記具		

中山道歴史資料館



文学講座 島崎藤村文学

木曾の文豪・島崎藤村の生涯と作品を学びます。

■講師：館長 西村友孝

開催日	第1回4/20(水)、第2回5/18(水)、第3回6/15(水) 毎月第三水曜日		
時 間	13:30~15:00	対 象	一般
定 員	14名	費 用	1回 250円
申 込	開催日の1週間前まで随時受付、先着順		



古文書講座 江戸幕末より明治の歴史を史料にみる

江戸幕末より明治初期の歴史を、中津川の人々の活躍も含めながら史料によってひもときます。

■講師：仁科吉介

開催日	A班 毎月第二水曜日 第1回4/13(水)、第2回5/11(水)、第3回6/8(水)		
	B班 毎月第四水曜日 第1回4/27(水)、第2回5/25(水)、第3回6/22(水)		
時 間	13:30~14:30	対 象	一般
定 員	各班14名	費 用	1回 250円
時 間	開催日の1週間前まで随時受付、先着順		

✂ アルコールロケットをつくろう

アルコールを使って飛ぶアルミ缶ロケットをつくります。

開催日	時 間	対象	定員	費用	講 師	申込
5/21 (土)	9:30~11:30	小学生以上	8名	500円	山内健治さん	締切 5/13

- 定員を超えた場合は抽選です。
- 抽選に当たった方には電話で連絡します。
(不在の場合は、次の方が当選になることもあります。)
- 小学校3年生以下の参加には、大人の付き添いをお願いします。
- 費用は変更になる場合があります。

✂ パタパタ飛行機をつくろう

鳥のように羽をはばたかせて飛ぶ飛行機をつくります。

開催日	時 間	対象	定員	費用	講 師	申込
6/11 (土)	9:30~11:30	小学生以上	8名	650円	職 員	締切 6/3



アルコールロケットをつくろう



パタパタ飛行機をつくろう

🌿 石割体験

地質の日記念事業

恐竜が絶滅する前にできた石を割ってみよう。かたい石があなたの手でまっぷたつ！プロの技も必見です。

開催日	時 間	対 象	定員	費用	講 師	申込	そ の 他
5/15(日)	13:30~14:30	小学生以上	30名	無料	中根石材	当日受付 整理券配布	友の会共催

✂ 古代人のアクセサリー「まが玉」をつくろう

滑石というやわらかい石で「まが玉」をつくります。まが玉についてのミニ学習もあります。

開催日	時 間	対 象	定員	費用	講 師	申込	そ の 他
5/22(日)	10:00~12:00	小学生以上	6名	500円	職 員	4/22~ 5/6 抽選	小3以下は保護者同伴で 持物：古タオル、エプロン



石割体験（地質の日記念事業）



古代人のアクセサリー「まが玉」をつくろう



地質をより身近に感じ、理解を深めることを目的として設けられた「地質の日」(毎年5月10日)の記念事業です。



夜明けの森こんもり山プロジェクト

夜明けの森をフィールドに、年4回の活動を通して自然や森との付き合い方を楽しく学びます。
2022年の年間テーマは「森でてんこもり」です。

■ 講師：赤尾友和さん・瀬瀬正紀さん・小林英子さん・大嶋直子さん ほか

開催日	第1回 5/28 (土)	「森のミステリー」
	第2回 8/ 6 (土)	「森の沢のぼり」
	第3回 10/29 (土)	「森のファミリー」
	第4回 2023/1/21 (土)	「森のめぐもり」
時 間	9:30～12:00 (予定)	
対 象	4回とおして参加できる小学生以上の親子 ※子どもだけの場合は小学4年生以上	
定 員	12名	
費 用	各回ひとり500円	
申 込	4/26 (火) 9:30～5/10 (火) 17:00 ※申込多数の場合は抽選となります	
その他	第1回持物：歩きやすい運動靴・野外を歩ける服装、マスク、水筒	



はじめのいっぽ～森の子育て・親子自然楽習～

わらべうた・ネイチャーゲーム・クラフトそして絵本。自然を楽しみながら、夜明けの森でゆったりと過ごしましょう。
2022年度のテーマは「絵本は森のいりぐち」です。
6月から12月（8月除く）の第二木曜日に開催。全6回。

■ 講師：原 令子さん・柳谷恵子さん・小林英子さん・大嶋直子さん・三浦美奈子さん

開催日	第1回 6/ 9 (木)	「まるさんかくしかく」
	第2回 7/14 (木)	「いろ・いろいろ」
	第3回 9/ 8 (木)	「かくれんぼ」
	第4回 10/13 (木)	「とんとんとん」
	第5回 11/10 (木)	「ころころ・しゅう」
	第6回 12/ 8 (木)	「森のおうち」
時 間	10:00～12:00	
対 象	6回とおして参加できる乳幼児の親子	
定 員	10組	
費 用	各回一組200円	
申 込	5/10 (火) 9:30～5/24 (火) 17:00 ※申込多数の場合は抽選となります	



中山道歴史資料館

落合と落合驛

図1は、歌川廣重画による「木曾海道六拾九次之内 落合 四拾五」です。版元は伊勢屋利兵衛の錦樹堂で、図の左下の路上に商標のマーク（山型の下に篆書体で「林」の文字）が描かれています。落合宿は江戸から数えて44番目の宿場ですが、1枚目に描かれたのが江戸の日本橋であり、落合は45枚目にあたることから、朱で「四拾五」と表示されています。

江戸に向かう大名行列が、落合宿を通過し、落合川を渡って木曾の入り口にあたる十曲峠にさしかかる場面を廣重は描いています。71枚シリーズの『木曾街（海）道六拾九次』のなかで、大名行列が登場するのはわずか4点に過ぎません。溪斎英泉が描いた「十壺 支蓐路ノ驛 本庄宿 神流川渡場」と歌川廣重が描いた「拾六 木曾海道六拾九次之内 安中」、「五拾四 木曾海道之



図1 木曾海道六拾九次之内 落合 四拾五 歌川廣重画（当館蔵）

内 加納」ならびにこの落合です。

図2は、嘉永4（1851）年に出版された狂歌本『岐蘇名所圖會 貳篇』のなかの「落合驛」です。撰者はいずれも狂歌師の梅廼屋鶴子と檜園梅明、絵は歌川廣重が担当しました。この本は狂歌本であるために狂歌が絵の中にバランスよく配置され、それらの狂歌が絵の一部として自然に溶け込むように描かれているのが特徴のようです。

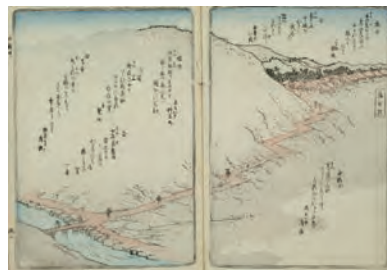


図2 『岐蘇名所圖會 貳篇』（早稲田大学図書館蔵）

歌川廣重は天保8（1837）年、中山道を通り京都・大坂・四国へと向かい、奈良から伊勢経由で東海道を歩いて江戸に帰るといふ旅をしたようです。その時に描いたと思われる「スケッチ帖」4冊がイギリスの大英博物館に所蔵されており、そのうちの1冊に中山道沿いの風景が描かれています。廣重はこのスケッチ帖をもとにして「木曾海道六拾九次之内 落合 四拾五」を描き、さらにそれをもとにして『岐蘇名所図會』を描いたと思われます。

（西村）

苗木遠山史料館

「風吹門」名の由来に一考

苗木城三ノ丸広場の入口に「風吹門」がありますが、なぜ風吹門というか記載した資料はありません。

天正10（1582）年織田信長が本能寺の変で憤死して、天下の形勢は大きく動き、翌春、秀吉配下の森長可が東濃を進攻し、5月に最後の苗木城に至りました。

「高森根元記」には「友忠父子は苗木の城を固めた。森長可は大勢で取り囲むが、その時風雨が激しく霞が城を蔽した。これで寄せ手は城を見定めることが出来なかった。城兵は堅固に守り切ったので、武蔵守（長可）は勝利を得ずして引き下がった」とあります。一説にこれは5月20日とあり、太陽暦では7月9日に当たります。梅雨の終わり、7月にはしばしば豪雨があり、その風雨が苗木城を守ったということです。

岩村城は「霧ヶ城」、苗木城が「霞ヶ城」といわれますが、霧が秋から冬に見られるのに対し、霞は春から夏の気象です。神仏が風雨で城を救ったのでしょうか。

結局は、戦いのあと、秋になり、秀吉が攻めてくるという風評に、友忠・友政父子はやむなく城を去り、浜松の家康を頼ったといわれています。

江戸時代には、神仏が霞で城を守ったという伝承を大切にし、苗木藩の人々は苗木城を「霞ヶ城」と呼びました。明治に名を残す可児徳は「霞城」と号した書軸を残し、画人の安藤栄年も「霞ヶ城真景」を描いています。（ともに苗木遠山史料館に展示）

さらに、神仏が風雨を起こしたという話から、木曾川から登る龍が風雨を起こしたという別の伝承に広がり、雨風で赤壁になったという「赤壁城」伝説が生まれました。

巨岩に石垣を重ねて築かれた苗木城では、21の門が強い壁となり城を守っていますが、その要の門を風吹門と呼ぶのは、神仏の庇護を祈願するからではないでしょうか。



風吹門

苗木城は明治4（1871）年に解体されましたが、現在「風吹門」（江戸時代の実物）は大泉寺（中津川市北野町）から里帰りし、館内に展示されています。

（千早）

国際博物館の日記念事業 入館無料デーのご案内

毎年5月18日は国際博物館の日です。これを記念して各国の博物館では記念事業が開催されます。中津川市の博物館では、5月15日(日)の入館を無料とします。対象施設は、苗木遠山史料館・中山道歴史資料館・子ども科学館・鉱物博物館・東山魁夷心の旅路館・熊谷樞つけちギャラリーの6館です。各館で催しも予定しています。

- 期日 5月15日(日) 9:30~17:00(入館は16:30まで)
- 苗木遠山史料館 : クイズラリー、ぬり絵 など
- 中山道歴史資料館 : クイズラリー
- 子ども科学館 : ミニプラネタリウム上映、太陽望遠鏡による太陽観察
手作りミニホバークラフト試乗、ロボットに乗って遊ぼう
プログラミングロボット体験、キッズマーケット
お子さん全員に手作りのおみやげ
- 鉱物博物館 : ジェムストーンさがし、水晶さがし、石割体験
- 東山魁夷心の旅路館 : ポスタープレゼント(先着30名様)

*催しは予定です。

*催しの中には有料のものや開催時間の限られているものがございますので、詳しくは各館にお問い合わせください。



消防講習を受けました

博物館職員を対象として、消防講習を行いました。

消防署員の指導の下、苗木遠山史料館内で火災が発生したという設定で、館職員による避難誘導やけが人の確認、消防署への連絡などの避難訓練を行いました。

消火剤の代わりに水の入った練習用の消火器を使い、火元に見立てた的に向けて水を飛ばすなど、消火器の使い方も再確認しました。



寄贈を受けました

2021年12月~2022年2月受贈分

苗木遠山史料館

伊藤孝哉様 掛軸等2点

鉱物博物館

下坂康哉様 鉱物・岩石標本137点
佐々木茂様 岩石標本2点
吉村隆彦様 シリコン塊1点
ありがとうございました。

休館日

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

東山魁夷心の旅路館休館日

その他4館の休館日

熊谷樞つけちギャラリーは金・土・日および国民の祝休日のみ開館

中津川市博物館

夜明けの森きらめきパーク
中津川市鉱物博物館

〒508-0101 中津川市苗木639番地の15

JR中津川駅からバス「夜明けの森」下車徒歩約20分

FAX 0573-67-2191

☎ 0573-67-2110 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/m/>

わくわくドーム
中津川市子ども科学館

〒508-0011 中津川市駒場1657番地の1

JR中津川駅からバス「苗木」下車徒歩約20分

FAX 0573-66-9171

☎ 0573-66-9090 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/s/>

苗木城跡歴史の広場
中津川市苗木遠山史料館

〒508-0101 中津川市苗木2897番地の2

JR中津川駅からバス「苗木」下車徒歩約20分

FAX 0573-66-9290

☎ 0573-66-8181 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/t/>

中津川宿を中心とした歴史の旅

中津川市中山道歴史資料館

〒508-0041 中津川市本町2丁目2番21号

JR中津川駅から徒歩約10分

FAX 0573-66-7021

☎ 0573-66-6888 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/n/>

木曾谷に抱かれた美術館

中津川市東山魁夷心の旅路館

〒508-0501 中津川市山口1番地15

中央自動車道「中津川IC」から車で約25分「道の駅隣内」

FAX 0573-75-5225

☎ 0573-75-5222 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/k/>

山と青川の小さな美術館

熊谷樞つけちギャラリー

〒508-0351 中津川市付知町4956番地の52

(アートピア付知交芸プラザ内)

中央自動車道「中津川IC」から車で約40分

☎ 0573-82-4911 <http://www.kaya-kumagai.jp>

中津川市博物館だより

Vol.23, No. 1

編集 中津川市鉱物博物館

恵那山

2022年4月発行

〒508-0101 岐阜県中津川市苗木639-15

TEL:0573-67-2110 / FAX:0573-67-2191